

(私) 目白大学

社会学部
地域社会学科

キャリア教養学科 (安達高校出身)

Q1.編入を考えたのは、いつからでしたか？また、その理由を教えてください。

もともと4年制大学への進学を考えていましたが、家庭の事情で進学することができませんでした。しかし、短期大学に入学してからもあきらめきれなかったため、家族と相談し編入することを決めました。

Q2.編入までのプロセスを具体的に教えてください。ガイダンスはいつ、どのような内容ですか。

聖母アワーで小論文や英語の基礎知識について学びました。あとは、長期休業中に志望している大学のオープンキャンパスなどに行き、その学校の雰囲気を見たり、編入試験や授業について相談したりしました。

Q3. 実際の学習指導は、いつから、誰にどのような形で指導されましたか。

私は、試験が11月だったため、夏休み明けぐらいから本格的に指導を受けました。試験内容が小論文と面接だったので、小論文は三瓶先生や山野先生に添削していただき、面接は学科関係なく、いろいろな先生に指導していただきました。

Q4.編入対策で努力したことは何ですか。具体的にどのような勉強をいつからしましたか。

何事も繰り返し行うよう心がけました。私が受験した大学の試験内容が小論文と面接だったので、小論文は過去問を参考にほぼ毎日添削してもらい、面接練習は本番までに何回行うか自分で決め、先生方にアポをとって練習をするということを夏休み明けから本格的に開始しました。

Q5.聖母の学びで力になったことはどんなことですか

他の授業と関連付けて考えることを求められることが多かったので、多角的視点で物事を見る力が向上したと思います。

Q6.先生のアドバイスで役に立ったことはどんなことですか。

具体的なアドバイスというよりは小論文の添削や面接練習をいろいろな先生方に指導していただいたおかげで自分の改善すべき点をより細かく知ることができたと思います。

Q7.①大学（短大）受験の時の気持ち・②短大入学時（学生生活）の気持ち・③編入試験前の気持ち・④合格した時の気持ちを書ける範囲で教えてください。

- ① 面接で受け答えがきちんとできるか不安でした。
- ② 編入をすべきか、就職をすべきか悩みました。
- ③ 小論文や面接の練習を何度行っても不安で仕方ありませんでした。
- ④ どうにか合格することができたと思いました。

Q8.これから聖母短大に入学する、または聖母短大から編入を目指す後輩に伝えたいことは何ですか。

短期大学での学びを通して自分の強みを見つけられるといいと思います。また、編入を希望するときは早めに志望大学を決め、早めに試験対策をすると精神的にも余裕が持てると思います。